

受贈誌等御礼

平成27年1月以降、下記の文芸誌等を受贈いたしました。この紙面を借り、厚くお礼申し上げます。御恵贈いただいた文芸誌等は、貴重な資料として活用させていただきます。

九州文学第七期第28号、第29号、季刊午前第51号、南風第37号、照葉樹二期第7号、ふたり第13号、火の鳥第24号、響第21号、コブタン第39号、季刊遠近第55号、第56号、なんじゃもんじゃ第19号、群系第34号、小説と詩と評論第334号、千葉文学第14号、境第27号、花第13号、ぶんげい学校創刊号、構想第57号、出現第7号、第8号、あるかいど第55号、海第91号（三重）、千年樹第61号、第62号、あんNO.41、全作家第96号、第97号、文学街第325号～第331号、文芸思潮第58号、第59号、緑の手紙（五十嵐勉氏）、一葉探訪（嶋津治夫氏）、碧く輝く村の奥へ（島永嘉子氏）、牛に夢を乗せて（山崎文男氏）、時間も旅をする（上野真子氏）、青嵐点描（椎窓猛氏）、せんだんのうた（椎窓猛氏）、文学館倶楽部NO20（福岡市文学館）、文化第188号、第189号（福岡文化連盟）、文芸福岡第3号（福岡文化連盟）、天神かるた（福岡文化連盟）（順不同）

次号・海第二期第15号（通巻第82号）について

海第二期第15号（通巻第82号）の編集・発行（予定）について、お知らせいたします。

- 1) 平成28年1月1日の発行を目指します。
- 2) 原稿提出締切は、平成27年11月20日（金）（必着）とします。
使用ソフト（DF平成明朝体W3）、字数、行数などに御留意ください。
 - ・ 原稿は、縦書きとし、ワードで作成、提出ください。
 - ・ 小説、評論等は、「26字×23行」（編集者が2段に編集）とします。
 - ・ エッセイは、「40字×23行」とします。
 - ・ 詩は、「30字×20行」とします。
- 3) 原稿提出後、数日以内に、割付案をお示しします。これは、脱字、脱落等がないか、段落の切り替えなどがきちんと反映されているか、等について細かく御確認ください。（修正等があれば、割付案そのものを修正してください。原則として、作者の確認を得たその修正原稿が、印刷に回ることになります。）
- 4) 原稿提出に当たっては、必ず、(1)詩、小説、エッセイ、評論等のジャンル、(2)タイトル、(3)氏名を示してください。
- 5) 第14号に寄稿されなかった方も、原稿をお寄せいただき、第二期「海」が目指す「発表する」ことに、是非御参加ください。
- 6) 普通に日本語で理解できるように書かれていれば、特定の個人攻撃や、特定の政治や宗教等に偏ることなく、特別に公序良俗に反する等の内容のものでない限り、掲載される予定です。
- 7) その他詳細については、海第二期ホームページ等に掲載しますので、御参照・御確認ください。